

## マボヤ初期胚における生殖細胞系列での転写抑制解除機構の解析

Derepression of germline gene expression during ascidian early embryogenesis

宮奥香理<sup>1</sup>、西田宏記<sup>1</sup>、熊野岳<sup>2</sup>

1 大阪大学・院・理・生物科学、2 東北大学・院・生命・浅虫臨海

胚発生初期の生殖細胞系列では転写がグローバルに抑制される。その後、転写抑制は解除され、生殖細胞形成のため遺伝子の転写が始まるが、それがどのようにしておこるかはほとんど分かっていない。ホヤでは、母性局在因子**PEM**が生殖細胞系列でのグローバルな転写抑制に関わる。本研究では、**PEM**による転写抑制がどのようにして解除され転写が開始するのかを明らかにすることを試みた。結果、発生に伴った**PEM**タンパク質の減少が転写抑制の解除に関わることをわかった。